

動 向 調 査

平成28年7月～9月期

●調査依頼5,880社 ●有効回答企業1,326社

信用保証をご利用いただいている皆さまの景況・金融動向を把握するために、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「信用保証利用企業動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内信用保証利用企業の平成28年7月～9月期の調査結果についてお知らせいたします。

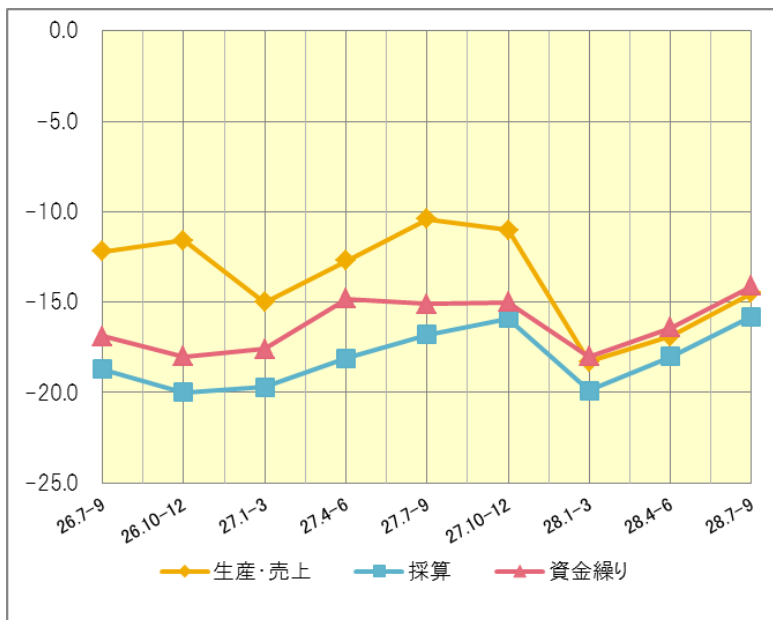
景気動向指数DIとは

景気動向指数DIとは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況

一部業種には弱さがみられるものの、引き続き改善の兆しがみられる

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成28年7月～9月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+2.4ポイントの▲14.5、「採算」は前期比+2.2ポイントの▲15.8、「資金繰り」も+2.3ポイントの▲14.1といずれも2期連続でやや改善した。

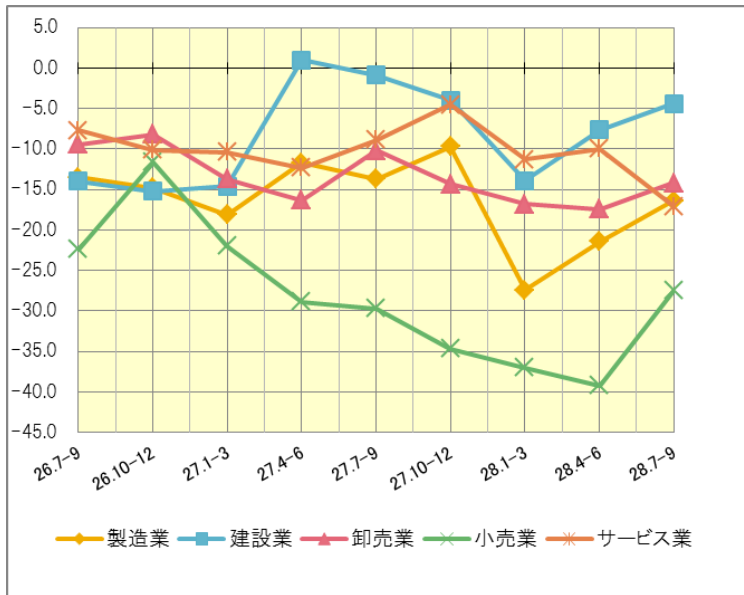
今後3か月の予測値(来期予測)は、「生産・売上」で3.4とプラスに転じる予測であるが、「採算」は▲1.8、「資金繰り」は▲8.2といずれもマイナス値の予測となっている。

「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

| | 生産・売上 | 採算 | 資金繰り |
|--------|-------|-------|-------|
| 前期末予測値 | -2.9 | -7.6 | -12.3 |
| 今期実績 | -14.5 | -15.8 | -14.1 |
| 来期予測 | 3.4 | -1.8 | -8.2 |

●生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは前期比+2.4ポイントの▲14.5とやや改善した。

業種別では、小売業が▲27.5(前期比+11.7ポイント)と7期振りに回復に転じたほか、製造業の▲16.4(前期比+5.0ポイント)の改善が目立った。その他、前期まで3期連続で悪化していた卸売業も▲14.2(前期比+3.2ポイント)とやや改善に転じた。

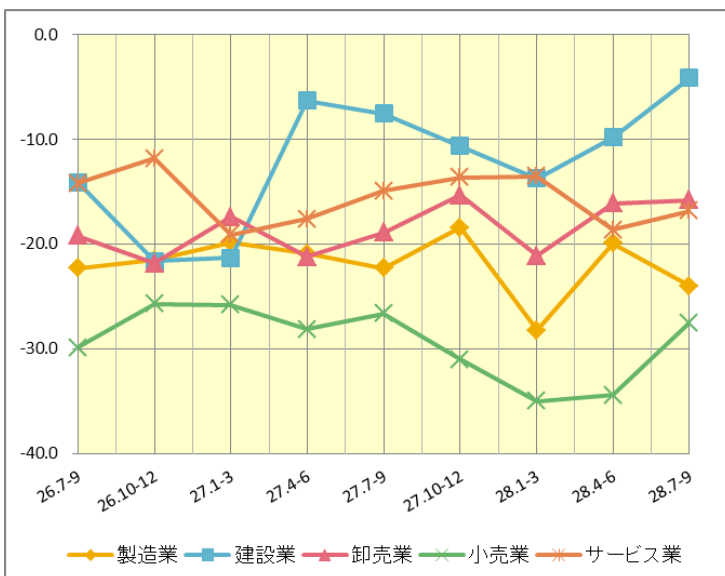
来期は、いずれの業種も今期実績値に比して改善の見通し。今期7期振りに回復に転じた小売業も、マイナス幅は大きく減少を見込んでいる。

業種別「生産・売上」実績・予測値

| | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 総合 |
|--------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 前期末予測値 | -3.4 | 2.3 | -2.1 | -19.4 | -0.8 | -2.9 |
| 今期実績 | -16.4 | -4.4 | -14.2 | -27.5 | -17.1 | -14.5 |
| 来期予測 | -1.9 | 11.3 | 5.4 | -9.4 | 1.7 | 3.4 |

●採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で▲15.8(前期比+2.2ポイント)とやや改善した。

業種別では、製造業を除く全業種で前期実績値を上回り、なかでも小売業(▲27.5(前期比+6.9ポイント))と建設業(▲4.1(前期比+5.7ポイント))の回復が目立ったほか、卸売業、サービス業も横ばいであるが、僅かに改善した。

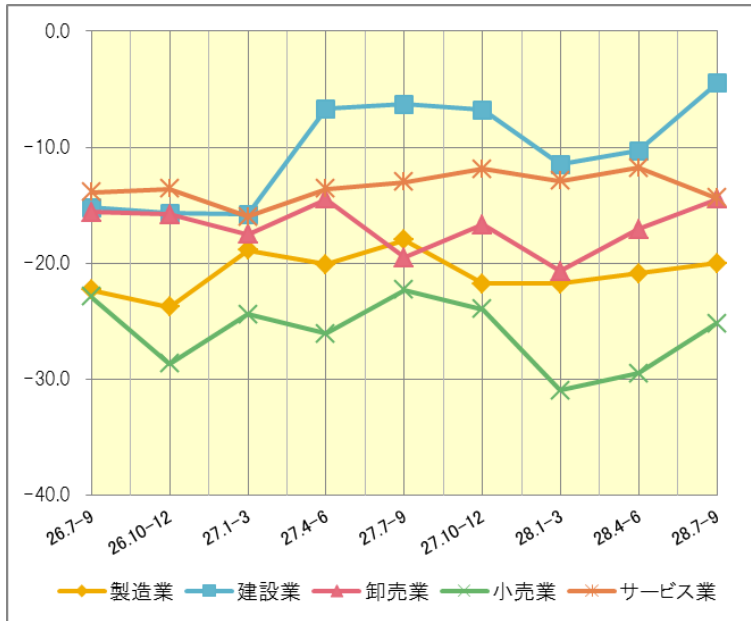
来期については、建設業、卸売業がわずかにプラス値予測である以外はマイナス値の予測であるが、いずれの業種も今期に比して改善の見通しとなっている。

業種別「採算」実績・予測値

| | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 総合 |
|--------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| 前期末予測値 | -10.6 | -5.6 | -4.6 | -25.2 | -3.5 | -7.6 |
| 今期実績 | -24.0 | -4.1 | -15.8 | -27.5 | -16.8 | -15.8 |
| 来期予測 | -12.4 | 2.2 | 2.2 | -12.0 | -0.4 | -1.8 |

●資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは総合で▲14.1(前期比+2.3ポイント)と、前期からやや改善した。

業種別では、サービス業を除く全業種が2期連続で前期実績値を上回っており、建設業で▲4.5(+5.8ポイント)、小売業で▲25.2(前期比+4.3ポイント)と回復したほか、製造業、卸売業も僅かながらも改善した。

来期は、依然として全業種でマイナス値の予測ではあるが、いずれの業種についても、改善を見込んでいる。

業種別「資金繰り」実績・予測値

| | 製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 総合 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 前期末予測値 | -17.0 | -10.3 | -10.9 | -19.0 | -9.8 | -12.3 |
| 今期実績 | -20.0 | -4.5 | -14.5 | -25.2 | -14.4 | -14.1 |
| 来期予測 | -13.5 | -0.3 | -7.8 | -20.7 | -7.9 | -8.2 |